

二条中学校便り

第 1 号

平成 17 年 4 月 1 2 日

京都市立二条中学校

始動！平成17年度～胸をはって第一歩を踏みだそう



今年の春は一気にやってきました。ここ数日で桜は満開です。二条中のシンボルであり、京都市立学校の銘木百選にも選ばれたカナリヤシの根本の花壇にはパンジーやノースポール等、春の花も色鮮やかに咲き誇っています。心地よい風に深呼吸をしてみましょう。

二条中学校の新しい年度が始まります。教職員一同たくさんの出会いの期待に胸をふくらませています。一人ひとりの生徒達、学校長を中心とした教職員、そして各ご家庭と地域のみなさま。それぞれの立場から同じ方向を見据えて、充実した一日一日を積み重ねていきたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。

二条中学校の教育の指針として掲げる学校教育目標は次のとおりです。

自らの目標に向かって相互に主体的な努力のできる生徒の育成

めざす生徒像

- * 基礎・基本の学力と学習の方法を修得できる生徒
- * 「共生」社会の実現を目指し、実践する生徒
- * 自己の健康を管理し、体力の増進に努める生徒



4月11日に78名の新生が入学してきました。ご入学おめでとうございます。二条中学校の在校生・教職員一同はみなさんを大歓迎します。

子ども時代から大人への階段を一步一步登り始めるこの3年間。自分とは違うたくさんの仲間ときちんと出会うことで大きく成長できることでしょう。

前期始業式 松尾学校長の話から

3つのリフレッシュプランを！

一つめは「二期制」がスタートするということです。二条中が開校して以来の大きな教育改革であり、日本の中学校教育の歴史の中でも重要な意味をもちます。すでに仙台市のように先行実施している都市もありますが、京都市ではこれからが山場だといえます。ただ単に三学期制が二期制に変換されたというのではなく、結果として皆さん方の「学ぶ力が向上したかどうか」という責任が伴います。本校の先生方は、じっくりと1年間かけて準備を進めてこられました。これからは、教える側と学ぶみなさんの方の共同作業であり、結果として「学力向上」と「学ぶ喜び」が実感できれば成功と言うことになるでしょう。

二つめは、「研究発表」を成功させるということです。これも、前年度のPTAの広報誌に私が簡単な報告を書かせていただきましたので、ご存じの方もあろうかと思いますが、「みやこ学校創生事業(みやこステップアップスクール)」の研究指定を受け、研究主題として「基礎・基本の定着」を図る取組みを掲げて取り組んでまいりました。そして、第1年次の研究報告会を教職員方が成功させられ、内外共に大きな反響を得ました。教職員方が取り組まれる研究活動は、大学や企業の研究者の研究活動とは異なり、教育実践研究ですから皆さん方と密接に結びついているといえるでしょう。研究論文や実践報告の中で皆さん方の姿が生き生きと描かれ、よりよく成長していく姿がとらえられてこそ優れた研究なのです。さらに踏み込んで言えば、皆さん方が前向きに学習に取り組む姿と先生方が積極的に研究に取り組む姿は一致すると言えるでしょう。

最後の3つめは、誰もが何かをやり遂げる「自己実現」を果たす年度にしようと言うことです。

昨年度は、例年以上にこのような場での伝達表彰者が多く出たという喜びから、さらに今年は全校生徒を表彰する場にしていきたいという願いをもっています。昨年度は野球部の優勝をはじめ、文化活動面でも最優秀賞をいくつも頂きました。表彰を受けた人たちはその分野でのさらなる成長を目指して努力しつづけているだけでなく、違う分野や内容にも積極的に取り組める視野の広がりや態度が出てきました。一つのことを成し遂げた自信はさらに他の分野に取り組むチャレンジ精神をも引き出していくのだなと感じています。

皆さん方の頭と身体の中には、無数の潜在能力が眠っています。何かをきっかけにして、それらは目覚め、ダイナミックに活動し始めます。そこで、私は皆さん方一人ひとりが二条中学校やその他のあらゆる発表の場で自らの力を試してみるとき、自己を実現する機会が得られることになるでしょう。

新しい年度のスタートの時、私は私なりの3つの「二条中学リフレッシュラン」をみなさんに発表しました。



4月10日、岡崎球場で

第22回全日本少年軟式野球京都大会決勝 惜敗!

行われた京都大会の決勝戦。黒土の



球場に平安神宮の鳥居や満開の桜は背景を彩ります。

決勝の対戦相手は西京ビッグスターズ。両チームとも巧

みな配球の光る息詰まる投手戦。3塁までは進むものの、二条もなかなか適打ができません。0対0のまま迎えた延長戦。ノーアウト満塁から始まる特別ルールです。9番高橋君がミスを挽回する値千金のヒットであと1点と迫りましたが、最後の一打が出ず、3対2での惜敗！表彰式で見せてくれた悔し涙は、春と夏の大会には喜びの涙になって返ってくるように、これからの練習に真剣に取り組んでください。「常勝軍団・二条」次のステージをつくるのもあなたたちです。

生徒による手話通訳～上達のはやさ！これぞ若さなり～

年度末・年度当初には数多くの式や集会が行われます。今年度の4組には3学年あわせて23人という例年になく多くの生徒がいますが、彼らは集会の際は前方に集まり、聴覚だけでなくスクリーンに映される文字情報と、それにあわせた手話通訳など視覚情報も一緒にして音声情報を得ています。ここ何回かの式や集会では、生徒の代表が話をする時には、同じく生徒の代表が4組の前に立ち、手話通訳をする機会が多くなりました。年度当初は生徒会本部が担当しましたが、さすが若

い中学生、彼女らの手話修得のはやさとなめらかさには舌を巻きます。「短い挨拶だし、自分である程度はつけてみたんですが、わからないところだけ教えてください」と4組担任に聞きにくる人もいました。通訳後の南校舎では、4組の生徒が彼女らに口々に「ありがとう」「よく伝わった」と声をかけている場面も目にしました。

二条中学校便り

第 2 号

平成 17 年 4 月 22 日

京都市立二条中学校

躍動の春！中学校生活のスタート



生徒会組織を説明する本部役員

18 日から本時間割が発表され、中学校生活が本格的に始まりました。真新しい教科書を抱えて移動教室へ急ぐ新入生の初々しい姿や、あと 1 ヶ月を切った修学旅行へのとりくみがどんどんすすめられている 3 年生の姿など、校内は活気に満ちています。

12 日には、全校生徒が一堂に会し、生徒会主催の新入生歓迎会が開かれました。また 14 日の部活動紹介ではそれぞれの部活が新入生勧誘に個性を生かしたパフォーマンスを繰り広げ

ました。新 1 年生は仮入部期間を経て 21 日の部集会を皮切りに部活動に参加します。さらに 20 日には前期の学級役員認証式があり、放課後には第 1 回目の評議専門委員会がもたれ、活発な生徒会活動が始まっています。

「みんなで決めたルールをしっかりと守り、お互いを尊重しあえる学校にしよう」という学校正面に掲げられた生徒会のスローガンを大切にしてください。本校では、何よりも「挨拶運動」を大切に、相互の心を通わせる手だてにしてきました。これからも「共生社会」の実現を目指して、「他人を思いやる行動」や「みんなでよく話し合い、物事を決めていく」相互の関係作りに取り組んでいきましょう。の話より...



華麗なドリブル！サッカー部

...認証式 松尾校長

春季総合体育大会開会式迫る！

4 月 29 日(祝)京都市西京極総合運動公園陸上競技場で、午前 10 時から 11 時半まで春季総合体育大会の開会式が行われます。本校からも 76 名の選手団と吹奏楽部 20 名が参加します。是非ご参観ください。(雨天の場合の実施の有無は KBS ラジオ 6 時 59 分に連絡)

1 年生家庭訪問期間 4 月 25 日(月)から 5 月 2 日(月)まで、1 年生を対象に家庭訪問が始まります。短期間に多くのご家庭に伺いますので、十分なお話ができない場合もあると思いますが、この訪問を担任との連携のきっかけにいただければ幸いです。なお、2・3 年生はこの期間、担任との個別の教育相談を行います。特に必要な場合には、随時家庭訪問をさせていただきます。よろしくお願いたします。

二条中学校便り

第 3 号

平成 17 年 5 月 8 日

京都市立二条中学校

風薫る5月～憲法月間です～

(5月2日 学校長講話より抜粋)

我が国の憲法は、1947年(昭和22年)5月3日に施行されました。この当時は、第二次世界大戦で世界中で5600万人もの戦争犠牲者を出し、日本の国は敗戦のどん底にありました。と同時に、日本だけではなく、世界の国々が戦争の被害の中で再び「戦争の惨禍を繰り返してはならない」と強い反省の上に立って平和を希求した時期でもありました。



この新生「日本国憲法」には「**基本的人権の尊重・国民主権・平和主義**」という三つの大切な理念が基本原則として謳われています。その中でも特に「基本的人権の尊重」は日本の国の政治を行う上で最も尊重されなければならないもので、三つの基本原理の最初に掲げられています。

本校の学校教育目標にも、この日本国憲法の最高目標である「基本的人権の尊重」の理念を、教育目標として掲げている「**共生・社会の実現を目指す**」という表現に反映させています。

日本では従前から同和問題・在日韓国朝鮮人問題・アイヌ民族問題・女性問題・障害者問題などを学ぶことによって「人権教育」がすすめられてきました。

皆さん方は小学校6年間の中で、あるいは中学校に入学してからも「人権学習」に取り組んでいます。これら多くの取り組みを通じて、
本館中庭のシャクヤク

人権学習の意義を学び、

人権学習の歴史的経緯について学び、

人権問題を身近な問題としてとらえる学習

を繰り返し行ってきています。そして、さらに一步踏み込んだ学習をし、知的な理解から認識の深まりへ、そこから行動につながる実践へとすすめられていくのです。



私の体験について少しお話します。私は昭和35年から38年の3年間で中学生時代でした。現在とちがって国全体がまだまだ貧しく、贅沢することなど考えられない時代でした。当時はお弁当を持って来られない子どもがクラスの中に数人いて、昼休みにわざわざ家に食べに帰っていました。もちろん、そういう家庭の親は生活のために両親ともに一日中働きに出ていたものですから、その級友は一人で食事をし、再び登校してきます。中には家に帰っても何も食べるものがなく、時間が来れば再登校し、「お昼ご飯を食べてきた」ような顔をして5時間目の授業を受けていました

また、当時は「教育の機会均等が十分に保障されていない」被差別の地域の子どものが、私の通っていた中学校にもたくさんいて、成績がいいのに経済的な理由で高等学校に進学できず、就職していく生徒も数多くいました。障害のある子ども達にとっても十分な学習環境であったとは言えませ

んでした。幸いにして、現在ではこうした状況はずいぶん改善され、中学校でも給食があり、高等学校への進学率も世界最高水準になっています。

しかし、そうした成果の反面で、個々の差別問題に対する理解や認識を曖昧なものにしてはいないかという鋭い指摘をする研究者がおられます。「なぜなら、このようなとらえ方は、それぞれの差別問題に対する共通的な関係を明らかにすることはできても、個々の差別問題の歴史性や社会性を軽視し捨象してしまい、『差別否定 = 人権尊重』という短絡的なとらえ方による総論的な理解だけにとどまってしまっている場合が多い」というのが、その研究者の指摘の根拠のようです。

ここでこのことを私流にまとめてみれば、個々の人権問題に対して、知的な理解から共感へ、そしてさらに認識(なぜいけないかの理論的な根拠が頭の中で整理されているか)を経て実践する具体的な態度作りができる人権学習を今後も継続して行う必要がある、ということだと考えます。

私は皆さん方に次のように呼びかけたいと思います。人間として生きていく上での基本原理を忘れずに、自分の行動を通じて、精一杯自分の身近に存在する人権問題に取組み意識と態度を養ってください。知識は書物から先生から吸収できます。態度は自分自身で納得することで表すことができます。

日本の近世史に登場する坂本龍馬(さかもとりょうま)という人は、各国の憲法に興味を持ち、万国公法を読む中で、日本の近代国家建設のために国事に奔走しました。皆さん方も知的な学習と共に、行動や実践の伴う人権学習を展開してくれることを期待します。

春体途中経過

~それぞれの部活の活躍から

~

夏の日差しを思わせる4月29日。西京極陸上競技場での開会式を皮切りに各体育系部活の春季大会が始まりました。

サッカー...強豪双ヶ岡戦では先取点をあげ

たものの逆転され、反撃後一步及ばず2対3で惜敗。夏こそチーム一丸となって悲願の一勝を！男子バスケ...2・3年が協力してのチームでパスワークなどいいプレイも見られました。あとはシュート力をつけたいものです。

女子バレー...体の故障などに苦しむ生徒の多い中、試合前日もメンバーのケガというアクシデントがありながら、最後まで気力を尽くして挑みました。応援の声も開場を包み込みました。

陸上...3年飛弾君走り高跳び自己ベストで3位。2年河原林君棒高跳び自己ベストで3位。おめでとう。その他も大舞台の中で自己ベストを出せた選手が何人かいました。夏に向けていっそうのレベルアップを！

ソフトテニス...個人戦ではが2回戦に進みました。選手と応援とが一体になって声を出してのチームプレイでした。硬式テニス...2年女子3位入賞。おめでとう！

女子バスケ...近衛中に勝ち次の山科中に惜敗。二条は新人戦好成績でマークされたチームという厳しい戦いでしたが、夏には雪辱を果たしたいと思います。この悔しさをバネに！

野球...我らが常勝軍団は現在ベスト4。準決勝・決勝は7日に行われる予定です。



二条中学校便り

第 4 号

平成 17 年 5 月 20 日

京都市立二条中学校

1年 宿泊学習～学年が一つになって盛り上がる！

5月16日～から17日の1泊2日に行われた1年宿泊学習「花背山の家」...京都の町中に比べて高度数百メートルの高地です。部屋に入ったとたんに、クーラーでもついていんだらうかと涼しさを通り越して寒さを感じてしまいました。豪華賞品を目指したレクリエーションでは1・4・5組が勝ち、二人三脚とバスケットに取り組んだスポーツは2・4・7組が勝ちました。真剣に頑張った結果の引き分け！ご苦労様でした。また今年度の全校手話コーラス「自分のた



二人三脚～心を合わせて



めに」は文化委員の司会進行で意欲的に進め、ほとんどの生徒が覚えて元気よく歌っていたようです。中学校に入って初めての大きな行事。学年の絆が結ばれました。

2年「私のしごと館」へ～働くって大変、でも面白い！

2年生はさわやかな晴天の5月17日、校外学習で関西文化学術研究都市にある「私のしごと館」へ行きました。2年前にできたばかりで関西はおろか全国から修学旅行生なども訪れる人気の場所で、1年も前から予約をしなければ行けないのだそうです。二条中の校外学習としては初めて訪れる場所でした。

パンフレットで事前学習をしてある程度の予想をしていたけれどそれをはるかに上回る規模の施設。他府県からの中学生などもあわせてこの日も500人以上の利用者がいるのですが、建物の中はそんな人数を全く感じさせないほどの広さです。

体験学習は学年の半分が午前・午後に分かれ、さらに「伝統工芸の組紐」「ファッションデザイナー」「雑誌編集」「家具CDラック制作」の4つの中から自分の興味ある分野を

選びました。それぞれとても楽しんで自分の作品を作ったようです。組紐のグループでは基本の「叶結び」「男結び」等を練習した後美しい菊結びでストラップを作ります。手先と目と神経を細かく使って、一本の紐が美しい工芸品に出来上がるのがとても不思議な魅力でした。

真剣！CDラック制作



野球部 春季大会優勝！おめでとうございます

二条中学校便り

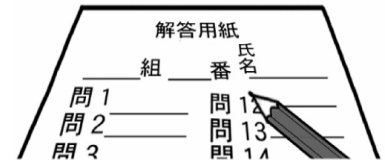
第 5 号

平成 17 年 6 月 3 日

京都市立二条中学校

前期中間テスト目前！全力で取り組もう

6月に入り、そろそろ梅雨に入る気配が感じられます。1年生も中学校生活にすっかり慣れたようで、校内は一日中活気にあふれています。来週9・10日が今年度最初の前期中間テスト。1週間前からは家庭学習など時間を有効に使ってほしいということで、部活動も停止になりました。また来週前半には学年ごとの学習相談日も設けられています。発表された時間割やテスト範囲をもとに、自分で学習計画を立てて取り組んでいきましょう。定期テストの目的は日頃の学習を自分でふり返り、評価しこれからの課題を確認することです。点数だけに一喜一憂したりいたずらに誰かと比較したりする必要はありません。自分の成長とこれから未来を切り開く力のために全力で取り組んでいきましょう。



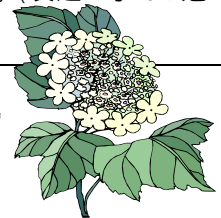
テスト前の勉強

一日でも早く準備をすること...ノートを整理し、要点や単語、年表などのカードを自分で作るなどの工夫をしよう。

同じことを繰り返し勉強すること...誰でもできる4つのパターン「声を出して読む」「書き写す」「基本に戻る」「もう一度やり直す」(一度忘れても、思い出せば脳に定着しますよ)

疑問をなくしておく...学習した内容でわからないところ、理解しにくいところは先生に質問する。(先生をフルに利用しよう)

友人と協力する...休憩時間などに友人と内容を確認、問題を出し合ったり不十分なところを補う。(友達の家での勉強は遊んでしまって勉強にならない場合がよくあります。方法を考えて！)



18日「休日参観」たくさんのご来校をお待ちしています

6月18日(土)は年に一度の休日参観です。それぞれの学年で充実した生活を送っているこのごろ。是非、ご家庭や地域、寮の先生方など多数そろってご来校いただき、授業や部活など、生徒達の活動をごらんになり温かなお声かけをくださいますよう、お願いいたします。

9時から2時間の授業の後、午前中は各学年の懇談会です。1年は「花背宿泊学習」の報告を中心に、2年は校外学習をふり返り今後の総合的な学習などにも話題を広げ3年は「修学旅行」の総括と進路の情報など幅広く計画しています。その後、午後は部活動などの見学なども行います。また、PTA主催で標準服のリサイクル活動(12時より 図書室)の予定もあります。午後1時から4時までには4組合同保護者会が開かれます。なお、今年度二期制の移行に伴って、体育大会を6月29日(水・雨天順延)で行いますので、ご家庭などでもご予約くださるとうれしく思います。

中間テスト二日目10日の3限に、「薬物乱用防止教育」についての全校集会を行います。西陣署の担当の方からのお話を聞き「さらば悲しみのドラッグ」というビデオの視聴を計画しています。ご家庭でも話題にしていいただければと思います。

修学旅行～いつまでも心の中の思い出に～

5月14～16日、二泊三日の修学旅行は、晴天にも恵まれて充実した時間になりました。初日は新幹線の中から盛り上がり、ディズニーランドではどれだけ時間があっても足りないほどの楽しさでした。夜の肌寒さも吹き飛ばすようなパレードや花火に心を奪われたようです。宿泊した都心型のホテルライフも初めての経験だった生徒も多かったとか。二日目の東京都内班別研修では、いくつかのチェックポイントを通過しながらお台場・浅草などの人気スポットを巡り、NHK前で集合。大都会の中で多少の緊張感を感じながら事前に調べたお店や観光スポットを楽しみました。最終日は富士山麓での自然体験。樹海の中の洞窟探検のグループと「命を食べる」と称して鶏の食体験のグループに分かれての活動です。自然にできた洞窟の中は想像以上に暗く狭く、スリル満点。

以下は「命を食べる」を体験した生徒の感想文からです。

この日は私にとっては忘れられない体験だった。その内容は、実際にニワトリを殺して料理して食べること。みんなも抵抗はあったし私も怖くて不安だったが、係の方のお話でとても真剣になった。ニワトリを殺す瞬間を目の前で必死に見ようと積極的になると怖さが消えた。首を切ったらすごい血が出て、それを触ったら本当に熱かった！

やがて、死んだ時、急に気持ちが変わって、「あぁ...こうやって、私達の食べ物となっていくんだなぁ...感謝しないとあかん...」と初めてそう思った。いよいよニワトリの解体が始まった。まず始めは、羽と足を取る。その後、内臓を取る。初めて見たのだが、驚いたことがたくさんあった。胃袋の中は石や砂がいっぱい！なぜならニワトリは歯がないからそのまま飲み込むそうだ。あと、1番感激したことはニワトリの中からこれから生まれる卵を発見したこと。次は料理。私は肉を切るグループへ入ったが難しかった。例えば骨を取る時、どうやって肉をうまく切れるか？とかそういうのを考えながらやった。そして食べる...。おいしかった。これからご飯を食べるとき、「いただきます」は心から感謝を込めて言うべきだと思う。ニワトリなんて普段食べてるものだし、それが当たり前だと思ってきたが、今、改めて思うと、命はかけがえのないものだし、それを思いながら生きていかなきゃあかんなぁと生まれて初めてそう思った。この体験を心に刻んで、これから色々な場面で生かしていきたいと思う。(3-4 Nさんの旅行記より)



昨日は、3年生が体育館いっぱい貼られた写真を選びながら思い出を語り合っていました

だが、この三日間の思い出は、3年生のそれぞれの心の中に中学校生活の中でも最も深く残るもののひとつになるでしょう。新しい出会いや体験、仲間との心のきずな。そうした感動を胸に、次に進む自分たちのステージでまた一日一日を意義のあるものにしてほしいと思います。

二条中学校便り

第 6 号

平成 17 年 6 月 24 日

京都市立二条中学校

生徒総会…自治の力を高めよう

6月22日(水)午後、年に一度の生徒総会が行われました。この1年の生徒会活動の基盤を生徒全員で作る大事な議決機関です。健康委員長の開会宣言に始まり、生徒会予算、各委員会などの活動方針、学級紹介、そして学校要望など盛りだくさんの議案内容でしたが、本部役員を中心にスムーズな運営で進みました。「靴下の色は黒・紺も可」など数年来複数のクラスから出ていた要望のいくつかがとおり、歓声があがる場面もありました。「みんなが楽しい学校を作るために生徒会を中心に一人ひとりが力を合わせよう」という最後の言葉で締めくくられました。自律・自治の基盤を培ってほしいと思います。



青は賛成 赤は反対。
議決時の様子です。

育成学級・総合養護学校合同球技大会

6月21日(火)府立体育館で合同球技大会が行われ、本校6・7組が元気に出場しました。この日に向けて合同チーム練習を重ねて臨み、午前中はバレーボール午後からはドッチボールとみんなで声をかけ合いスポーツを楽しみました。午後は全勝でブロック優勝を飾りました。美術の時間に作製した、クラス目標をプリントしたおそろいのTシャツでチームワークもぴったりでした。



来週29日は体育大会です。
多数のご来校をお待ちします。

好成績おめでとう！

京都市夏季大会 陸上競技部

男子走り高跳び 優勝 3年 飛弾圭佑くん 168cm

男子棒高跳び 3位 2年 河原林聡くん 2m60cm

本館の中庭ではここ数日でくちなしの花が満開です。雨に濡れて、甘い香りがいっそう強く香っています。



二条中学校便り

第 7 号

平成 17 年 7 月 8 日

京都市立二条中学校

二日にわたった熱戦！活力と団結の体育大会

空梅雨かと思われた今年ですが、先月 29 日体育大会の当日は朝からどんよりした空模様。午前中に個人種目を中心に取り組みましたが、昼前から大粒の雨も降り出し 1 時過ぎにやむなく中止。各種リレーや学年種目などは翌 30 日の午後に延期になりました。不安定な天候の中、二日間にわたりご来校頂き、生徒達にご声援をいただいた保護者・地域の皆様方、本当にありがとうございました。この悪条件の中にもかかわらず、生徒達はそれぞれのクラスの団結を深め、明日へ繋がる活力をしっかりと高めていったようです。

二期制にかわっての初めての大きな行事でしたが、大きな盛り上がりを見せて無事終了しました。4・5・6・7 組の生徒はそれぞれの交流学級で元気に参加しました。

学年総合優勝	1 年 1 組	2 年 1 組	3 年 2 組
女子リレー	1 年 1 組	2 年 1 組	3 年 3 組
男子リレー	1 年 1 組	2 年 3 組	3 年 1 組
学級対抗リレー	1 年 1 組	2 年 1 組	3 年 2 組
学年団体種目	1 年 1 組	2 年 1 組	3 年 1 組

生徒の「体育大会感想文」より抜粋

「2 組最高！」終学活の教室の中はみんなの笑顔がありました。私は正直なところ体育大会が大っキライでした。走らないといけないし暑いし疲れるし。でも今年の体育大会を通じて、勝ち負けではないんだなと思いました。特に綱引きと学年種目です。練習の時は「重いなあ」「どうでもいい」という気持ちでしたが、当日その時に 2 位だったので、少しでも点数を上げたいという気持ちに変わりました。担任の先生から綱引きのコツを教わって私たちはやっていることに集中しました。結果は 2 位だったけど練習のときなんかよりものすごくいい勝負。何より感動したのが、みんなが一つになって応援も真剣だったこと。負けたのはものすごく悔しかったけど。

学級対抗や男女のリレーで私は応援する側でしたが、走らないからといってイヤではなく、「勝ってほしい！」という気持ちで胸がパンパンでした。大声で気持ちをこめて「がんばれ～！」結果は総合 2 位。悔しいという気持ちはあるけれどそれよりも「がんばった」という気持ちが強かった。体育大会を通じて初めて 2 組の心が一つになれました。余韻が残っていました。それと一緒に笑顔も残っていました。疲れたけど、逆に楽しいと思いました。「2 組！最高！」

(2 年 N・M さん)

一日目は雨だった。雨が降ったせいで 2 日間にわたった。こんな経験ができたことはうれしい。一番興奮したのが男子リレー。とにかく 1 位だ！1 位でなくても全力で。そういう気持ちで臨んだ男子リレー。僕は第一走者。緊張した状況の中、胸が高鳴る。「これが体育大会だ」と初めてのように実感する。「パン！」ものすごい音とともに全校生徒の声上がる。走者は必死だ。自分も必死だ。走っている途中は何も聞こえない。静寂とは違う静けさが自分を包む。ものすごい緊張だ。ゴール直前でめまいがする。なんとか、次の走者 1 に思いを託す。...結果は 2 位だったがみんな

が全力で走ったことに僕は価値を感じる。全力を注ぎ込めばそれでいい。でも僕は勝ちたい。この思いを絶対に貫き通す。こうして僕の体育大会は終わった。(2年 H・S君)

各教室にエアコン設置…快適な学習空間に

今年も猛暑の予感がするこの頃です。「すべてのHR教室にエアコンを」京都市教育委員会の計画の初年度である今年、二条中の各教室にもエアコンが設置されました。外気温が30度を超え、教科担任が必要と感じた場合には使用することができます。蒸し暑い京都の夏も、授業中は快適な学習空間を保障してくれることと思います。ただ、私たちに便利な機器は設置にも維持にも大きな負担を伴います。生徒一人ひとりが快適な学習空間を維持する様々な設備にも思いを馳せ、これからも大切に末長く使っていくことを願います。

気温の上昇、天候の不順などもあり、体調を崩している生徒が保健室で不調を訴えている姿をよくみかけます。便利な機器を使用しながらも、大事なことはそれぞれの生徒の健康管理です。夏までの総まとめのこの時期。体育大会が終わり、体育科では水泳の学習も始まり、連日プールからの歓声が聞こえてきます。また、体育系の部活では3年生を中心に最後の公式戦に向けてラストスパートをかけています。(各部公式戦2週間前は部活動を15分延長でき、最大で完全下校が6時になります)

7月7日 たなばたの夜空に願いをこめて…

6組・7組の教室の前に大きな七夕飾りが飾られました。校庭の笹を切ってきたものです。短冊が用意されており、休み時間に、通り過ぎる生徒達がそれぞれの願い事を書いてつるして行きました。「夏季大会 一勝」「背が高くなりますように」「恋の成就」「世界平和」…。今時の中学生の願いであったり、昔から変わらない憧れであったり。毎日が慌ただしく過ぎていく中で、ちょっと立ち止まって梅雨の合間の夜空を眺めてみましょう。はるかに遠く暗い宇宙と瞬く星に、あなたはどんな願い事をするのでしょうか。

学年別懇談会に多数のご参加を！

7月14日(木)午後7時30分より午後9時まで、本校で学年別懇談会を行います。全体会の後、学年ごとに分かれ、子ども達の様子や学校生活・夏休みを控えてなどの話題が広がります。どうぞ、お一人でも多くのご参加をお願いいたします。

全日本中学校通信陸上競技大会 京都府大会 7月3日(日) 祝入賞！

男子走り高跳び 第4位 3年飛弾圭佑くん 160cm

男子棒高跳び 第6位 2年河原林聡くん 270cm

小中連絡会が開かれました
7月5・6日に小中連絡会が行われました。この春までお世話になった校区やそれぞれの小学校の先生にお越しいただき、立派に中学生に成長した姿を見ていただきました。1年生は照れくささの中にも久しぶりに会う恩師の方々の笑顔に励まされていたようです。これからもますます元気に成長する二条中学の生徒たちの応援団長でいてください。



二条中学校便り

第 8 号

平成 17 年 7 月 20 日

京都市立二条中学校

明日から夏季休業…ワンダートタイム・イン・サマー05

梅雨も明けたかと思うほどの猛暑が始まりました。祇園祭りも終り、明日 21 日からは夏季休業を迎えます。今月 14 日の学年別懇談会では、約 100 名の保護者の方がご来校くださいました。学校からは、学校長挨拶のあと、生徒指導部長が現在の学校の様子や夏休みを迎えるにあたっての生活上の留意点などをお話しし、その後学年ごとの懇談に盛り上がりました。

夏休みを前に…学校長の言葉から…(前期評定について 3つの呼びかけについて)

・自分の成績をよく見て、観点別にどの点が優れどの内容が不十分だったかをふり返ってみましょう。そして、明日からの夏季休業期間を活用し、足りなかった力を補充し、さらに発展的な学習に取り組んでほしいと思っています。夏休み期間の努力が実を結べば、前期の学期の通知票をもらう 10 月 14 日には一人ひとりの伸びる力がさらに伸び、不得意な教科が克服できた満足な成績が配られるでしょう。その意味で、今年の保護者懇談会は 7 月 25 日から 29 日に設定し、8 月中を家庭訪問月間に指定しました。また夏休み期間中に、学年別に三日間程度の学習相談日を予定しています。学校と家庭とが一体となって皆さん方の「確かな学び」を支援していこうと考えています。

21 日から始まる夏季休業も、自分をふり返ることからその課題を見つけ、長い休業のこの時期にしかできないことにも取り組める、充実した日々を迎えてほしいと思います。

・「学習内容と学習方法の点検をしよう」「地域の行事に積極的に参加しよう」「自分の健康を管理し、体力の増進を図ろう」～この三つのことを呼びかけます。一人ひとりが夏休みを「知力と気力と体力とを鍛錬する絶好の機会」ととらえ、オリジナルな計画を立ててほしいと期待します。「ワンダートタイム・イン・サマー 05」夏休みのしおりをよく活用し、部活動・学習相談日等積極的な参加を期待しています。全員が 8 月 26 日に元気な顔を見せてください。

最後の夏！～夏季大会始まる



16 日から女子テニス・女子バスケ・水泳・サッカーと次々に夏季大会が始まっています。サッカー部では春に惜敗した双ヶ丘中に見事雪辱をはらした価値ある 1 勝をつかみました。3 年生の



最後の公式戦となる夏季大会。どの部も練習の成果を出し切り、悔いの残らない試合に臨んでください。(写真は加茂川中相手に 1 勝目を上げた女子バ

スケと、水泳部 400M メドレーのスタート場面)